「中小企業の事業承継」
アンケート記入用紙

貴社名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

☆アンケートのご協力をお願いいたします。
調査レポートにおいては、個社の情報が特定されないよう留意いたします。

ご記入いただきましたアンケートは、FAX（052-583-8501）か
メール（survey@sbic-cj.co.jp）にてご送信いただければと存じます。
ご不明な点などございましたら、アンケート調査事務局
（担当：藤田、大森、　電話：052-581-9541、メール：survey@sbic-cj.co.jp）まで
ご連絡をいただけますと幸いです。

貴社の業種、従業員数などについて（問１～問４）

問１　貴社に該当するものを１つだけ選んで番号でお答え下さい。

１　製造業　　２　卸売業　　３　建設業　　４　小売・サービス業　　５　その他

問２　貴社の「従業員数」で該当するものを１つだけ選んで番号でお答え下さい。
（派遣・パート等を含んだ常時稼働人数）

１　50 人未満　　２　50 人以上 100 人未満
３　100 人以上 300 人未満　　４　300 人以上

問３　「社長の現在の年齢」について該当するものを１つだけ選んで番号でお答え下さい。

１　３０歳代以下　　２　４０歳～４５歳　　３　４６歳～５０歳
４　５１歳～５５歳　　５　５６歳～６０歳　　６　６１歳～６５歳
７　６６歳～７０歳　　８　７１歳～７５歳　　９　７５歳超

現社長が事業承継を受けた当時の状況について（問４～問 10）

問４　先代社長からみた現在の社長とのご関係を該当するものから１つだけ選んで番号でお答え下さい。

＜親族＞

１　創業者　　２　子息　　３　子女　　４　娘婿　　５　配偶者　　６　兄弟姉妹
７　甥姪　　８　孫　　９　その他ご親族（続柄：　　）
10　オーナー一族の子息等（所有と経営の分離がなされている場合等）

＜内部昇格＞

11　親族外の役職員（内部昇格）

＜外部招聘＞

12　取引先関係者　　13　ヘッドハンティング（社長候補として外部から採用）
14　その他（ご自由にお書き下さい：　　）

問５　問４にて「１　創業者」以外の項目を選んだ方にお伺いします。現在の社長が入社した時の年齢を１つだけ選び番号でお答え下さい。

１　２５歳以下　　２　２６歳～３０歳　　３　３１歳～３５歳
４　３６歳～４０歳　　５　４１歳～４５歳　　６　４６歳～５０歳
７　５１歳～５５歳　　８　５６歳～６０歳　　９　６０歳超

問６　問４にて「１　創業者」以外の項目を選んだ方にお伺いします。現在の社長が会社に入社したタイミングとして該当するものを１つだけ選び番号でお答え下さい。

１　学校卒業（中退）と同時　　２　海外留学後　　３　取引先への勤務後
４　同業者への勤務後　　５　取引先・同業者以外の企業へ勤務後
６　その他（ご自由にお書き下さい：　　）

問７　問４にて「１　創業者」以外の項目を選んだ方にお伺いします。現在の社長が入社した時の役職として該当するものを１つだけ選び番号でお答え下さい。

１　平社員　　２　上級社員（主任・係長等）　　３　初級管理職（課長等）
４　上級管理職（部長等）　　５　取締役
６　その他（ご自由にお書き下さい：　　）

問８　問４にて「１　創業者」以外の項目を選んだ方にお伺いします。現在の社長が先代社長から事業承継を受けた（社長に就任した）年齢について該当するものを１つだけ選んで番号でお答え下さい。

１　２５歳以下　　２　２６歳～３０歳　　３　３１歳～３５歳
４　３６歳～４０歳　　５　４１歳～４５歳　　６　４６歳～５０歳
７　５１歳～５５歳　　８　５６歳～６０歳　　９　６０歳超

問９　問４にて「１　創業者」以外の項目を選んだ方にお伺いします。先代社長から事業の承継を受けた際に助かったことは何ですか（該当するもの上位３つをお選び下さい）。

１　事業が順調であったこと
２　先代社長と良好な関係（任せてくれた、適切なサポートがあった等）であったこと
３　十分な引継期間があったこと
４　経営幹部（役員）や従業員が協力してくれたこと
５　自分の右腕・ブレーンを育ててくれていたこと
６　取引先との取引継続に問題が発生しなかったこと
７　資金に余裕があったこと
８　株式等の相続税対策がうまくいき税金の負担が軽かったこと
９　分散した株式を集約しておいてくれたこと
10　借入に対する個人保証をする必要がなかったこと
11　特になし
12　その他（ご自由にお書き下さい：　　）

問10　問４にて「１　創業者」以外の項目を選んだ方にお伺いします。先代社長から事業の承継を受けて困ったことは何ですか（該当するもの上位３つをお選び下さい）。

１　事業環境が厳しかったこと
２　先代社長との関係（経営方針の違い、口出しが多い等）
３　突然の承継（先代社長の病気・他界等）で、引継ぎの時間が無かった（少なかった）こと
４　経営幹部（役員）や従業員に認められるのに時間がかかったこと
５　右腕やブレーンが育っていなかったこと
６　取引先との関係が変化したこと
７　資金に余裕がなかったこと
８　相続税などの税金の負担が重かったこと
９　自社株式が分散してしまい経営権を集中できなくなったこと
10　借入に対する先代社長の個人保証の承継負担が重かったこと
11　特になし
12　その他（ご自由にお書き下さい：　　）

後継者への事業承継について（問 11～問 31）

問 11　社長を**引退したいと考える年齢**はいくつ位ですか、該当するものを１つだけ選んで番号でお答え下さい。

１　５０歳未満　　２　５０歳～５５歳　　３　５６歳～６０歳
４　６１歳～６５歳　　５　６６歳～７０歳　　６　７１歳～７５歳
７　７５歳超　　８　特に考えていない

問 12　後継者は**１人に決まって**いますか。

１　１人に決まっている　→ 問 13 へお進み下さい
２　候補者が複数人いる　→ 問 28 へお進み下さい
３　決まっていない　→ 問 31 へお進み下さい

問 13　問 12 にて**「１　１人に決まっている」**と回答した方にのみお伺いします。現在確定している**後継者の現社長から見たご関係**について、該当するものを１つだけ選び番号でお答え下さい。

＜親族＞

１　子息　　２　子女　　３　娘婿　　４　配偶者　　５　兄弟姉妹
６　甥姪　　７　孫　　８　その他ご親族（続柄：　　）
９　オーナー一族の子息等（所有と経営の分離がなされている場合等）

＜内部昇格＞

10　親族外の役職員（内部昇格）

＜外部招聘＞

11　取引先関係者　　12　ヘッドハンティング（社長候補として外部から採用）
13　その他（ご自由にお書き下さい：　　）

問 14　問 12 にて**「１　１人に決まっている」**と回答した方にのみお伺いします。後継者を決めた時期（決めた当時の現社長の年齢）はおおよそいつごろですか。該当するものを１つだけ選び番号でお答え下さい。

１　３０歳代以下　　２　４０歳～４５歳　　３　４６歳～５０歳
４　５１歳～５５歳　　５　５６歳～６０歳　　６　６１歳～６５歳
７　６６歳～７０歳　　８　７１歳～７５歳　　９　７５歳超

問 15　問 12 にて**「１　１人に決まっている」**と回答した方にのみお伺いします。誰を後継者とするかを具体的に検討しはじめてから後継者の承諾を得るまでに要した期間についてお答えください。

１　１年未満　　２　１年以上３年未満　　３　３年以上５年未満
４　５年以上１０年未満　　５　１０年以上　　６　わからない・覚えていない

問 16　問 12 にて「１　１人に決まっている」と回答した方にのみお伺いします。現在確定している後継者の現在の年齢について、該当するものを１つだけ選び番号でお答え下さい。

１　２０歳以下　　２　２１歳～２５歳　　３　２６歳～３０歳
４　３１歳～３５歳　　５　３６歳～４０歳　　６　４１歳～４５歳
７　４６歳～５０歳　　８　５１歳～５５歳　　９　５６歳～６０歳
10　６０歳超

問 17　問 12 にて「１　１人に決まっている」と回答した方にのみお伺いします。
後継者の会社入社時の年齢を１つだけ選び番号でお答え下さい。

１　２０歳以下　　２　２１歳～２５歳　　３　２６歳～３０歳
４　３１歳～３５歳　　５　３６歳～４０歳　　６　４１歳～４５歳
７　４６歳～５０歳　　８　５１歳～５５歳　　９　５６歳～６０歳
10　６０歳超　　11　まだ入社していない

問 18　問 12 にて「１　１人に決まっている」と回答した方にのみお伺いします。
後継者が会社へ入社したタイミングとして該当するものを１つだけ選び番号でお答え下さい。

１　学校卒業（中退）と同時　　２　海外留学後
３　取引先への勤務後　　４　同業者への勤務後
５　取引先・同業者以外の企業へ勤務後　　６　まだ入社していない
７　その他（ご自由にお書き下さい：　　）

問 19　問 12 にて「１　１人に決まっている」と回答した方にのみお伺いします。
後継者の会社入社時の役職に該当するものを１つだけ選び番号でお答え下さい。

１　平社員　　２　上級社員（主任・係長等）　　３　初級管理職（課長等）
４　上級管理職（部長等）　　５　取締役　　６　まだ入社していない
７　その他（ご自由にお書き下さい：　　）

問 20　問 12 にて「１　１人に決まっている」と回答した方にのみお伺いします。
後継者の働きぶりに対する満足度について該当するものを１つだけ選び番号でお答え下さい。

１　満足　　２　やや満足　　３　どちらでもない
４　やや不満　　５　不満　　６　把握していない
７　まだ入社していない

問 21　問 12 にて「１　１人に決まっている」と回答した方にのみお伺いします。社長交代時の後継者の年齢はおいくつ位を想定されていますか。該当するものを１つだけ選び番号でお答え下さい。

１　２０歳以下　　２　２１歳～２５歳　　３　２６歳～３０歳
４　３１歳～３５歳　　５　３６歳～４０歳　　６　４１歳～４５歳
７　４６歳～５０歳　　８　５１歳～５５歳　　９　５６歳～６０歳
10　６０歳超

問 22　問 12 にて「１　１人に決まっている」と回答した方にのみお伺いします。

後継者を１名に選定する際に重視した項目について、該当するものを上位３つお選び下さい。

1　現社長の親族であること
2　経営に対する意欲・覚悟があること
3　自社内の各部門を経験していること
4　自社内の主要業務（営業、製造等）に関する知識・経験があること
5　自社内の管理部門に関する知識・経験があること
6　関係会社や子会社等の社長（及びそれに準ずる役職）としての経験があること
7　後継者と経営方針等が一致すること
8　経営に必要な知識を習得していること（実務経験、自己研鑽、外部研修を通じて）
9　役員・従業員との関係性が良好であること
10　取引先との関係性が良好であること
11　業界団体やＪＣ等の会合を通じて、外部の人脈があること
12　年齢や経験、役職等を踏まえて、他の候補者と比べてバランスが良いこと
13　現社長の親族や、株主からの理解が得られやすいこと
14　その他（ご自由にお書き下さい：　　）

問 23　問 12 にて「１　１人に決まっている」と回答した方にのみお伺いします。

後継者に対しすでに具体的に行っていること（行ったこと）は何ですか、

該当するものを全てお答えください（番号に〇をお付けください）。

1　自社内の各部門をローテーションし、必要な経験を積ませる
2　自社内の主要業務（営業、製造等）に特化して、必要な経験を積ませる
3　自社内の管理部門に特化して、必要な経験を積ませる
4　関係会社や子会社等の社長（及びそれに準ずる役職）として、必要な経験を積ませる
5　後継者へ段階的に権限を移譲する
6　後継者と経営方針等について十分な話し合いを行う
7　後継者教育研修等に参加させ、経営に必要な知識を付けさせる
8　業界団体やＪＣ等の会合に参加させ、人脈形成をさせる
9　役員・従業員等の社内関係者に意向表明し、理解を得る
10　取引先・取引金融機関等の社外関係者に意向表明し、理解を得る
11　株式等経営に必要な資産を後継者へ移動する
12　定期的に相続財産の把握や自社株評価額を算定し、相続税負担額を確認する
13　まだ何もしていない
14　その他（ご自由にお書き下さい：　　）

問 24　問 12 にて「１　１人に決まっている」と回答した方にのみお伺いします。
後継者に対し今後行いたいと考えていることは何ですか、
該当するものを全てお答えください（番号に〇をお付けください）。

1　自社内の各部門をローテーションし、必要な経験を積ませる
2　自社内の主要業務（営業、製造等）に特化して、必要な経験を積ませる
3　自社内の管理部門に特化して、必要な経験を積ませる
4　関係会社や子会社等の社長（及びそれに準ずる役職）として、必要な経験を積ませる
5　後継者へ段階的に権限を移譲する
6　後継者と経営方針等について十分な話し合いを行う
7　後継者教育研修等に参加させ、経営に必要な知識を付けさせる
8　業界団体やＪＣ等の会合に参加させ、人脈形成をさせる
9　役員・従業員等の社内関係者に意向表明し、理解を得る
10　取引先・取引金融機関等の社外関係者に意向表明し、理解を得る
11　株式等経営に必要な資産を後継者へ移動する
12　定期的に相続財産の把握や自社株評価額を算定し、相続税負担額を確認する
13　特になし
14　その他（ご自由にお書き下さい：　　）

問 25　問 12 にて「１　１人に決まっている」と回答した方にのみお伺いします。後継者が事業を承継（社長に就任）した後の現社長の去就についていかがお考えでしょうか。想定されるものを１つだけ選び番号でお答え下さい。

1　代表権のある会長等に就任し、後継者を補佐する
2　代表権のない会長等に就任し、後継者を補佐する
3　役員を退任し、顧問・相談役として役員以外の立場で残り後継者を補佐する
4　会社を退職し後継者に全てを任せる
5　決めていない
6　その他（ご自由にお書き下さい：　　）

問 26　問 25 にて「１　代表権のある会長等に就任し、後継者を補佐する」にご回答した方にお伺いします。後継者と複数代表として並走していく期間はどの程度を想定されていますか。

1　１年～２年　　2　３年～４年　　3　５年～６年　　4　７年～８年
5　９年～１０年　　6　１１年以上　　7　特に決めていない
8　その他（ご自由にお書き下さい：　　）

問 27　問 25 にて「１　代表権のある会長等に就任し、後継者を補佐する」、「２　代表権のない会長等に就任し、後継者を補佐する」及び「３　役員を退任し、顧問・相談役として役員以外の立場で残り後継者を補佐する」にご回答した方にお伺いします。その後の業務分担について想定されるものに最も近いものを１つだけ選び番号でお答え下さい。

1　会長・社長の共同決裁とする。
2　社内の業務は新社長に任せ、会長（顧問等）は社外の業務（会合等への出席）に徹する
3　全て新社長に任せる。
4　その他（ご自由にお書き下さい　　）

⇒問 32 へお進み下さい。

問 28　問 12 にて「２　候補者が複数人いる」と回答した方にのみお伺いします。現社長から見た複数人の後継者候補者とのご関係について、該当するものを１つだけ選び番号でお答え下さい。

1　親族
2　親族 または 親族外の役職員・外部招聘
3　親族外の役職員・外部招聘

問 29　問 12 にて「２　候補者が複数人いる」と回答した方にのみお伺いします。複数の候補者から後継者を１名選定する際に、重視する項目を最大で３つまで選び番号でお答えください。

1　現社長の親族であること
2　経営に対する意欲・覚悟があること
3　自社内の各部門を経験していること
4　自社内の主要業務（営業、製造等）に関する知識・経験があること
5　自社内の管理部門に関する知識・経験があること
6　関係会社や子会社等の社長（及びそれに準ずる役職）としての経験があること
7　後継者と経営方針等が一致すること
8　経営に必要な知識を習得していること（実務経験、自己研鑽、外部研修を通じて）
9　役員・従業員との関係性が良好であること
10　取引先との関係性が良好であること
11　業界団体やＪＣ等の会合を通じて、外部の人脈があること
12　年齢や経験、役職等を踏まえて、他の候補者と比べてバランスが良いこと
13　現社長の親族や、株主からの理解が得られやすいこと
14　その他（ご自由にお書き下さい：　　）

問 30　問 12 にて「２　候補者が複数人いる」と回答した方にのみお伺いします。
それぞれの候補者に対し、自身が将来の社長候補であることを伝えていますか。

1　全員に伝えている　　2　一部の候補者にのみ伝えている　　3　まだ伝えていない

⇒問 32 へお進み下さい。

問 31　問 12 にて「３　決まっていない」と回答した方にのみお伺いします。決めていない要因に該当するものを最大で３つまで選び番号でお答え下さい。

1　社長ご自身の年齢が若いため　　2　経営優先で事業承継は後回しになっている
3　後継者不在
4　後継候補者本人が承諾しない（後継候補者本人に打診できていない）
5　後継者候補の資質に不安がある　　6　事業の将来性に不安がある
7　M&A を検討している　　8　ファンドの活用を検討している
9　自分の代で廃業を考えている
10　その他（ご自由にお書き下さい：　　）

後継者への事業承継時に想定される課題等について（問 32～問 34）

問 32　後継者へ事業の承継を行う際に想定される問題は何ですか、該当するもの上位３つをお選び下さい。

1　後継者が会社を経営するのに十分な力量を有していないこと
2　後継者がいない（1 人に決められない）こと
3　後継候補者が承諾しないこと
4　将来性を含め、事業環境が厳しいこと
5　後継者と経営方針等で意見の食い違いが出ること
6　後継者への十分な引継期間が確保できないこと（後継者が 1 人に決まらないこと）
7　後継者の右腕やブレーンが育っていないこと
8　後継者が古参幹部（役員）や従業員とあつれきを起こすこと
9　後継者が取引先との関係維持に苦労すること
10　後継者が資金調達に苦労すること
11　相続税などの税金の負担が重いこと
12　借入に対する個人保証の承継負担が重いこと
13　後継者に対し、親族や株主の反対・抵抗があること
14　相続により自社株式が分散してしまい経営権が不安定になること
15　特になし
16　その他（ご自由にお書き下さい：　　）

問 33　事業承継に係る相談を親族関係者以外でどなたかに行っていますか、該当するものを１つだけ選び番号でお答え下さい。

1　現在相談している　　2　これから相談しようと思っている
3　相談する予定なし

問 34　問 33 にて「１　現在相談している」または「２　これから相談しようと思っている」と回答した方に質問します。事業承継に係る相談相手は誰ですか。該当するものを全てお答えください（番号に〇をお付けください）。

１　税理士・公認会計士　　２　取引金融機関　　３　役員・従業員
４　他社の経営者仲間　　５　事業引継ぎ支援センター等の相談機関
６　事業承継コンサルタント　７　弁護士　　８　投資育成
９　その他（ご自由にお書き下さい：　　）

事業承継税制等について（問 35～問 36）

問 35　事業承継税制（贈与税・相続税の納税猶予制度）のご利用についてお伺いします。
現状に最も近いものを１つだけ選び番号でお答え下さい。

１　既に贈与税・相続税の納税猶予制度の適用を受けている
２　特例承継計画は申請済みで、納税猶予制度の適用を受ける予定である
３　特例承継計画は申請済みだが、納税猶予制度の適用を受けるかどうかは未定である
４　利用意向はあるが、まだ特例承継計画を申請していない
５　利用するかどうか検討中である
６　事業承継税制（納税猶予制度）の利用にメリットを感じないため、利用意向なし
７　要件を満たさないため、利用できない
８　制度がよく分からない
９　その他（ご自由にお書き下さい：　　）

問 36　事業承継を進めるにあたり、以下の各項目について
①既に利用済み　②関心あり or 利用に向けて検討中　③利用は考えていない　④知らない、よくわからない
をお答えください。

持株会社（ホールディングス会社）
①既に利用済み　②関心あり or 利用に向けて検討中　③利用は考えていない　④知らない、よくわからない　□

組織再編（合併、株式交換、株式移転、株式交付、会社分割等）
①既に利用済み　②関心あり or 利用に向けて検討中　③利用は考えていない　④知らない、よくわからない　□

従業員持株会、役員持株会
①既に利用済み　②関心あり or 利用に向けて検討中　③利用は考えていない　④知らない、よくわからない　□

種類株式（無議決権株式、黄金株等）
①既に利用済み　②関心あり or 利用に向けて検討中　③利用は考えていない　④知らない、よくわからない　□

自己株式（金庫株）
①既に利用済み　②関心あり or 利用に向けて検討中　③利用は考えていない　④知らない、よくわからない　□

相続時精算課税制度
①既に利用済み　②関心あり or 利用に向けて検討中　③利用は考えていない　④知らない、よくわからない　□

以上です、ご協力ありがとうございました。